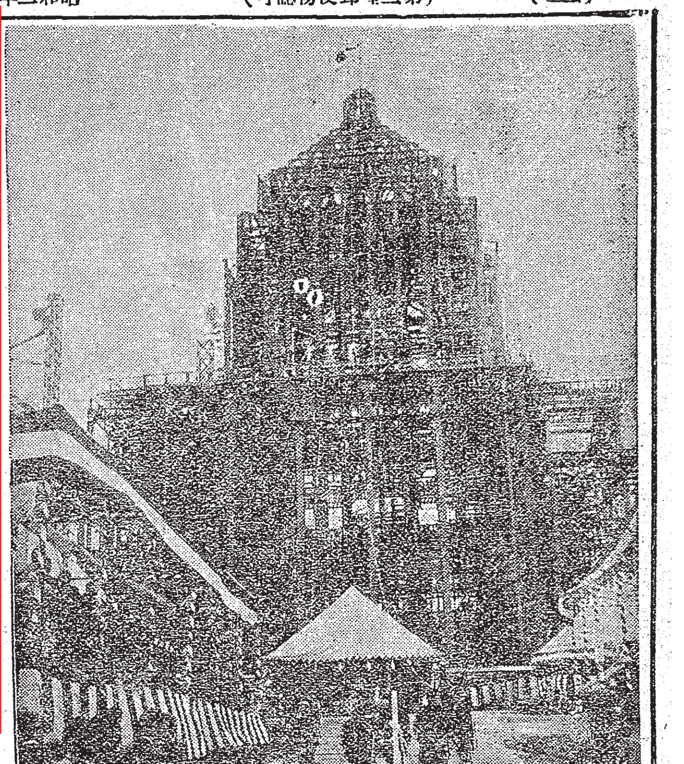

上棟式を擧げた新議事堂

霞ヶ關の丘に雲表をつ〜大鐵骨成つた新議事堂はいよ〜七日午前十時より嚴かな上
棟式を擧行した、地上二百十五尺、海拔三百五尺、總工費二千万圓、敷地一万八千坪
、式を要した足らぬ殘りの一本は[illegible]、四十九万九千九百九十九の鐵鋲がつかつた、この五十
一本は上棟式に際して田大藏次官は最後の鎭めのために打つた
上棟式當日の新議院

下仁田空前の賑ひで 第一回全國蒟蒻共進會終る

總裁百濟知事も臨場して

入賞五百六十餘点に達す

北甘樂郡蒟蒻精粉同業組合主催の第一回全國蒟蒻共進會は既報の通り去る三日より五日まで三日間下仁田尋常高等小學校内に於て催されたるが

出品者は茨城、福島、埼玉、山梨、廣島、山口、靜岡、福岡、大阪、鹿兒島、兵庫、宮城、德島、群馬の一府十三縣にして之が褒賞授與式を五日正午十二時より場に於て催す一同着席するや小金澤共進會副會長より擧式の挨拶に次で櫻井共進會長の式辭、内務農林省技師の審査報告百濟總裁より、一等三十八名、二等八十六名、三等百三十名、四等三百十三名、計五百六十七名に對し褒賞授與、總裁告辭、來賓松本縣議、新井郡農會

副會長、大阪蒟蒻問屋代表石坂與吉、町村長總代齋藤正次郎、協贊會長千野伊勢松諸氏の祝辭吾妻蒟蒻販賣組合代表者の答辭全く終了それより協贊會主催の慰勞宴に移り千野協贊會長の挨拶に次で百濟知事の謝辭あり一同十二分の歡を盡して四時散會した、因に一等賞授賞者の氏名は左の通り

▲蒟蒻切干の部　群馬縣北甘樂郡相馬荒吉△同小金澤正雄、福島縣東白川郡石川儀一郎△群馬縣北甘樂郡小金澤万吉△茨城縣久慈郡菊地亥之吉△群馬縣群馬郡八幡兵一△群馬縣北甘樂郡相馬龜十郎、同小馬荒吉、同市川榮次郎、同岡本庄平、同工藤寅太郎、同市川房吉、同辻川雅吉、同石井荒市、同工藤幸吉、同白石隼平、同菊地輝太郎、同岩井隼平、同神戸直太郎、同折茂半市、同小金井培五郎、同小井土市藏、同掛川龜太郎、同小金澤文吾、同小金澤喜興治、同工藤重太郎

▲蒟蒻精粉の部　群馬縣北甘樂郡石井金八郎、同吾妻郡有限責任吾妻蒟蒻組合、同同上、同北甘樂郡櫻井朝雄、同小林榮吉、△靜岡縣靜岡市石川金吾△群馬縣北甘樂郡小金澤喜興治

▲蒟蒻芋の部　群馬縣北甘樂郡相川四郎、同今井岩太郎、同堀口住太郎、同萩野馬次郎

▲二等賞の部　蒟蒻切干茨城縣久慈郡内田德藏外五十八名△蒟蒻精粉群馬縣北甘樂郡小林定平外十名△蒟蒻芋群馬縣北甘樂郡瀨間鐵五郎外十四名

▲三等賞の部　蒟蒻切干群馬縣北甘樂郡須田文次郎外八十九名△蒟蒻精粉同縣同郡有限責任月形蒟蒻販賣利用組合外十三名△蒟蒻芋群馬縣北甘樂郡磯田茂外二十五名

▲四等賞の部　蒟蒻切干山梨縣北都留郡河村波吉外二百二十四名△蒟蒻精粉群馬縣北甘樂郡宮島太郎外三十二名△蒟蒻芋宮城縣西臼杵郡甲田間喜外五十四名

中小商工業者の 金融機關對策

二三流銀行合同後は 信用組合を充當せん

（東京電話）大藏省は財界整理の目的を以て二三流銀行の合併「の實現」を徹底せしむる意嚮を有し、五月二日より開催の地方長官會議に於ても大藏内務兩大臣より是に關する訓示を行ひ是が實現に對して努力すべき旨を指示する筈である銀行の合同合併に依つて基礎強固ならざる

銀行が大銀行に合併合同するは財界の整理並に是が不安を一掃する上に於て頗る理想的であるが理在わが國の經濟狀態に在りては主として中小商工業者に對する資金の融通をなしつゝある小銀行がその數を尠くすると云ふ事は結局是等の中小商工業者に對する資金融通の途を絶つ事にもなり

で一部に於ては政府の銀行合同政策が完全なるものではないと云ふ論も行はれてゐるに鑑み大藏省に於ては銀行の徹底的合同を期すると共に中小商工業者に對する資金融通の方法を講ずべく

種々考究しつゝあるが右に就いては特殊銀行の貸付げを行はしめると共に信用組合の發達を計つて小金融通機關として是が活動を盛ならしめ、相互扶助機關として之れが機能を發揮せしめんとするの意向を有し目下これが方法に關して調査考究中である

遞信局長 柳谷氏が

前橋局を視察

東京遞信局長柳谷酉三氏は八、九の兩日高崎市に開かるゝ三等局長會議に臨席の爲吾妻規畫課長田波保險課長等を從へ來縣したが八日夕刻前橋局に來り事務視察を行つた

小作側折れて 土地返還事件手打

柳田氏の調停奏功して 毛里田の紛擾おさまる

山田郡毛里田村地主恩田政七氏對同村小作者小野隆治氏外六名に係る同村大字今泉所在の水田一町八反餘に對して契約期間滿了土地返還事件の小作調停委員會は森地方裁判所長、

多胡小作官並に大島相場の各委員立會の上去月十八九の兩日新田郡區裁判所に於て開會せられたるが委員の指示せる調停案に小作者側の主張頗る強硬にして遂に打ち切りの止むなきに至りたるが之に對して大字今泉の區長柳田金平氏は事件の成行きに就き深憂い結果極力居中調停の勞を採りたるが其の熱情に動かされた小作側は調停委員會の指示せる事項について妥協を承諾したれば柳田氏は改めて其の解決に對して再度の委員會の

開催を申請せる由は既報の如く然し其の委員會は七日午前十時より新田區裁判所に開かれ森所長多胡小作官並に委員橋本丹治、相場總太郎の各氏列席午後一時左の條件にて無事解決せり

一、一町八畝餘の水田は一旦地主に返還し地主は其内約八反歩を柳田金平氏に貸與す其期間は昭和三年十二月迄で但し小作料は從前の儘にて柳田氏より他に轉貸するは默認す

全國町村長 會議出席

本縣の顔ぶれ

來る十二、十三の兩日福岡市に開催の全國町村長會へ本縣から出席する町村長は左の諸氏である

會長新田郡綿打村長正田盛作△同勢多郡南橘村長桑原猪三郎、同上川淵村長川和良次、同木瀨村長清水清次郎△群馬郡桃野村長淺見首吉、同倉出村長市川元吉△北甘樂郡岩戸村長齋藤正次郎△碓氷郡安中町長湯淺三郎△臼井町長武井三代十△東横野村助役佐俣文太郎△吾妻郡中之條町長町田崇山△澤田村長町田庄藏△原町長出村直次郎△伊參村長唐澤益平△太田村長茂木佐重△利根郡薄根村長松井萬次郎△佐波郡殖蓮村長矢島次郎△三郷村長横堀八十吉△新田郡澤野村長田島龍三郎△強戸村長原島尙右衛門△笠懸村長深澤範策△生品村助役茂木賀藏△山田郡境野村長富田菊次郎△同郡川內村長田村宗吉

山田養蠶組合 十六日協議會

山田郡養蠶同業組合の總會は十六日午前十時から同郡會議事室で開會し昭和二年度の豫算に就いて協議する

東西南北

松本市花柳醉月亭方に傭へ浮丸事中村たま（二六）米千代事渡邊のぶ（二二）二人は去月中の事或夜の十二時頃置屋に就寢中の名の醉漢が窓から侵入して二人に暴行を加へたとかの事件で家宅侵入罪に問はれ一件記錄を檢事局送致となつたを聞いてビツクリその醉漢は二人等の大事なお客さんだからどうか罪にならないやうに檢事樣へお願ひをして下さいなと警察へ泣きつく

□

東山梨郡七里村靈後の宿澤忠光（一七）はジヤンと鳴つた半鐘にそれとばかり現場にかけつけたのはよかつたが、着くと同時に心臟痲痺を起して其儘お陀佛

□

今春大相撲雷部屋に弟子入りをした橋本一男（一六）は目下背丈五尺六寸體量三十二貫四百匁の梅ケ谷雷權太夫もかなはぬ偉大さである、うどん掛なら十七杯平げる肉なら一度に五百匁を退治するとは恐ろしい

□

侍醫頭入澤博士の父君恭平大人の遺骸は世にも稀なるミイラと化してあるより今回發掘の上完全に保存せられてゐるならば學界に貢獻するため新潟醫科大學へ寄附する考へで入澤博士は目下鄕里新潟縣の墳墓移轉に歸鄕してゐる

□

そろ〜家出や自殺の出る時節となつた故かまだ雪深い淺間へ身投を企つる者が出て來たが今回自殺で有名な華嚴の瀧を取締る日光警察署から淺間山を取締る小諸署へ對し「自殺者取締方法無之哉」と自殺者取締の方法等につき照會して來た

□

千葉縣松戸町同町小學校尋常科一年生森島秋太郎（九つ）は去る二日に親の金百五十圓を持つて家出したが同人の家は同地方に於ても屈指の資産家であり全國的に手配して捜索中の處五日の夜甲府驛に下車した處を甲府署員に捕へられた

□

長野縣北安常盤村の四人殺し犯人の一人なる下伊那郡山本村森本計吉の實兄實は金五十圓を大町警察署長に宛て郵便爲替を以て送金し被害者の遺族へ贈つて慘殺された亡靈への回向料に充てゝ貰ひたいとの書面を添へて依賴し來たが實は赤貧であるが弟計吉の大それた大慘殺事件に就いて深く恥ぢ慰問の必から稼ぎの中から漸く五十圓を蓄積して送金した事と知れる

□

德島縣三好郡辻町大字西井川字黒川大下貞市（一七）は養父の死後その遺産約五千圓ほどを有して居たのを遂次その半を蕩盡して農會總代や農事改良實行組長等の名譽職をしてゐるが元來養父の名譽職などは決してするないふ遺言を破つた爲め良心の苛責によつて煩悶の結果四五日前から精神に異狀を來し遂に自宅南手の裏手畑中にて二十八番村田銃を頭部に擬し引金を足の親指にて引き發射し自殺した

本縣の川舟 三百廿一隻に及ぶ

發電事業の發達に伴ひ 逐年減少して來る

本縣農務課に於て調査したる縣下の川舟は三百二十一せきであつたが内新造十五せき廢用七十七せきで前年度差引六十二せきを減じたがこれが理由は近年發電事業の勃興に伴ひ各河川に魚梯等がつくられ魚業營業を繼續することが不可能となつた結果に依るものであると

堤ケ岡種付所

牝馬種付施行

群馬郡堤ケ岡種付所に於ては去月十九日以來英國産の種牡馬ハクニー種ノックホーリト、ゴーバスター號及內國産賀朝號の二頭にて牝馬に對し種付を行つてゐるがハクニー種は種付料五圓、內國産は同一圓で來る六月下旬迄每日行ふ筈であるが既に種付を行つたものも數十頭あり英國産の種牡馬は頗る優良なものなので本年は前年より種付牝馬も增加する模樣である

群馬高崎畜産 代議員の視察

群馬高崎畜産組合代議員十五名は來る二十四日出發縣外畜産事務視察として長野、富山、石川、靜岡各縣へ出張し五月一日頃歸郡の豫定なりと

北群馬事務研究

北群馬郡北部十一ケ町村事務研究會は本月十一日澁川町役場に例會を開き徴税事務其他の研究をすると

邑樂園藝の 新事業

安行地方視察

大東京を中心とせる園藝を見るに近傍の生産地に都市の郭大膨脹につれ地方へと移動しつゝあるを以て鳥海郡農會長は將來邑樂園藝の益々有望なるに留意し邑樂郡園藝協會を設立し園藝の獎勵に努めたる結果、果樹、蔬菜に於ては甚だ見るべきものあるに至るも一方庭木等にありては郡外輸入は益加しつゝあるも其の生産殆ど無

強戸村の 小作爭議

解決に至らず

新田郡強戸村大字成塚北金井の二大字の小作調停委員會は既に去月中開催せられたるも解決に至らずして保留されあるが七日は同村大字下強戸の地主岡部林次郎氏對小作者阿久津榮太郎氏外八名に係る畑地返還請求の委員會は別項恩田氏分の強戸に對する委員會が續行する由なりと

佐波郡中心に 生方熱あがる

來る十五六日頃伊勢崎で 後援會の發會式

佐波郡伊勢崎町を中心として今回組織されんとして居る生方代議士後援會では本月十五六日頃伊勢崎大盛座に於て之が發會式を擧げ會則の制定、役員選擧、宣言決議をなし今後の活動方針を樹立する筈で當日は利根郡後援會から役員として林縣會議長、武井縣議、愛橋、桑原、森川、平野、石井、五十嵐の諸氏出席し氣勢をあぐると同時に同日境町支部發會式をも同時に開催して終つて兩所に第五十二議會報告演説會を開催する由、中央からは大藏省參與官中野正剛氏の臨場を乞ふべく目下交渉中

館林軍人分會

九日協議開く

館林町軍人分會では九日午後七時半町役場樓上に於て役員會を開き過般實施せられた大日本厚生會活動寫眞及講演會收支決算收入金七百二十八圓五錢支出四百五十八圓九十九錢差引二百六十九圓六錢處分の件及分會長送迎會を十七日つゝじ花山で擧行の件を協議すると

富士見養蠶講習

勢多郡富士見村養蠶太玉絲改良組合にては本縣技師中田純氏及伊勢崎織物組合より講師を聘し來る十日午後一時より原小學校に於て養蠶並に太玉絲に關する講話會を開催する

大類地方の豪雨

群馬郡大類村地方は去る四日午後六時頃より近來珍しい大降雨にて降り續き翌五日正午頃まで降り續き各川は道路へ流出して京ケ島より大類へ通ずる高崎道は一時不通となつた

六合村農會改選

吾妻郡六合村農會總代選擧の結果左の諸氏當選した

福島松次、市川富次郎、山田保平、山本藤作、中澤久松、本多林三、中村豐作、小田庄太郎、山本寅造、山本多助、小本保太郎、山本健二郎、中澤藤衞、篠原友十郎、藤原平十郎、安原議雄、小本富一郎　當澤諦策、富澤識司、富澤埋平

後閑村新入兒童

碓氷郡後閑村尋常高等小學校にては本年度新入學兒童は本校九十一名分校二十名計百十一名にして例年の九十名內外に比して稀にみる多數なり斯く年々增加の傾向によりて同村にては既に校舎の狹隘を感じ居る事なれば兩三年中には之が增築をなすべく當局者は考慮中

下川淵處女見學

下川淵處女會員四十七名は下川淵尋常高等小學校長村山五作氏に引率され昨六日本社工場各課及び運轉中の大輪轉機等を隈なく見學した

後閑第一期種痘

碓氷郡後閑村にては本年度第一期定期種痘は左の兩日午前九時より村役場に於て村醫坂田儀三郎氏により施行すべく夫々保護者に通知した

四月八日大字下後閑全部、四月九日大字中後閑同上後閑全部

下仁田の一人心中

料理店炊事婦

主人につらあての狂言か

北甘樂郡下仁田町料理店喜好野島クラ方炊事婦原籍前橋市國領町一三七大畑はな（二四）は四月七日正午十二時頃居宅奥座敷で咽喉部へ短刀を突き立て自殺を企てたのを家人が發見し大騒ぎとなり急報により下仁田警察から天笠巡査部長と佐藤醫師と共に現場に急行應急手當を施したので危く生命は取り止めたが全治までには約二週間を要する重傷だと原因に付いては目下取調べ中だが本人は口をかんして一言も發せず出張の警官もてあましてゐるが（はな）は近所で評判の多情女で數名の情夫があつて主人が度々意見をするも更に聞き入れず之が原因で主婦とし折合惡く主人につらあてし狂言だとの風評である

藪塚軍人分會

新役員が決定

新田郡藪塚町在鄕軍人分會新役員左の如く決定

第五班長　瀨戸梅吉
第六班長　小川喜作
第九班長　今井玉嗣
第二班長　新井彌市
副會長　蘿原增次郎
理事　半田卯平
同　齋藤盛義

尙同會の會員規約貯金高は金二千二百九十六圓六十八錢（十五年六月一日現在）救護隊費中へ寄附したるもの左の如くである

一金參拾圓也　金井重太郎
一金貳拾五圓也　椎名庄太郎
一金貳拾圓也　半田尾藏
一金拾圓也　蒔生仙五郎
一金拾圓也　加藤武一

又基本金中へ寄附したもの一人五十錢宛小保方守君外三十四名計十七圓基本財産現在高は七百二十四圓二十二錢（十五年四月一日現在）である

女兒に造花指導

勢多郡北橘村橘小學校女子補習生は毎日曜同村の奈良万作氏指導の下に造花の稽古に努めてゐる

清里彰忠碑除幕

群馬郡清里小學校々庭に於て七日午前十一時彰忠碑除幕式あり、代議士木檜三四郎村長松下政一郎氏等その他來賓諸氏の式辭あり頗る盛會であつた

桂萱村競技豫選

勢多郡桂萱村青年團にては來る十七日師範校庭に於て擧行せらるゝ郡聯合青年團主催の陸上競技大會に出場すべき選手の豫選を兼ね大運動會を開催の豫定なりしも豫定の十日が聯合武道大會の爲今秋に延期し八日午前八時より小學校庭に於て豫選會のみ行ふた

小峯校長祝賀會

桂萱村にては同小學校長として三十有餘年一日の如く教育の爲に力を盡した小峰茂樹氏が今般奏任官を以て待遇せらるゝことになつたに付いて村長主席訓導軍人分會長等發起となり來る十日午後一時より小學校に於て祝賀會を開催する

館林校增築協議

館林町では九日午前九時學務委員會を開き增築小學校の件等を協議すると

館林公園委員會

館林町では十日午前十時公園委員會を開き植樹分配其他を協議すると

本多書記の轉任

高崎市書記教務課勤務本多角松氏は今回碓氷郡後閑小學校訓導に任用され同村分教場主任となり五日市書記を辭し七日出發赴任した

桂萱村料理講習

勢多郡桂萱村處女會の料理講習は八九の兩日の豫定なりしも講師の都合上六七日の二日に亘つて開いたが講師としては吉永社會教育主事の斡旋で東京主婦の友社より出張した

桂萱村種痘終る

勢多郡桂萱村にては第一期嬰兒、第二期十歳該當兒童の爲六七の兩日村役場二階に於て大塚村醫が擔當して種痘を施行した

六合村長辭職す

吾妻郡六合村長市川嵩次郎氏は家事上の都合にて辭職したので目下後任者の選定中であるが篠原久作氏か本多佐平氏の就任を見る模樣である

北橘村消防調練

勢多郡北橘村消防組は六日橘小學校庭に於て消防演習と調練とを行つた

下仁田チブス

豫防注射施行

下仁田警察署では「チブス」豫防の爲め、毎年各町に向つて、熱心に注射施行を獎勵し相當成績を擧げつゝあつたが、本年度も左記日割で施行する筈で、本縣より島田縣醫出張した

自四月八日、至同月十五日西牧村△自同月十一日、至同月十七日小坂村

富士見區長改選

勢多郡富士見村では本年度區長並に區長代理者を選擧したが結果次の通り（カッコ內は代理者）

△一區角田庄太郎（鹽澤文次郎）△二區齋藤素司（金子辰平）△三區大友富三郎（田村嘉光）△四區岡田傳六（大友啓次郎）△五區狩野松太郎（奈良與太郎）△六區淺田善平（田長三郎）△七區船津豐平（高山壽重）△八區小見鼎（小貝半次郎）△九區阿久澤勇三郎（石井武平）△十區新井一郎（荒井林平）△十一區小平孝吉（池田十九十）△十二區重田嘉吉（片貝與利造）△十三區北澤元六（福田美之助）△十四區大木停一（伊藤辯作）△十五區根岸鶴六（樺澤政吉）△十六區近藤辰三郎（近藤秀三郎）△十七區樺澤福次郎（樺澤友松）△十八區小保方晋保（井上彌平）△十九區濱田彌三郎（山田茂作）△二十區羽鳥宗平（今良又三郎）△廿一區樺澤經惟（瀧澤要造）△廿二區小野澤春吉（樺澤安次郎）△廿三區卯井清平（中島龍太郎）△廿四區狩野源六郎（小林芳次郎）△廿五區川合清吉（黒岩春吉）

十三娘の逃走

工女を嫌つて

利根郡片品村大字腰本重藏三女原いの（一三）はかねて前橋市國領町伊東製絲場の工女として雇はれ約成り七日來橋したがいのは向町伊口製絲場で見えなくなつてしまつたので驚いて八日朝前橋署へ捜索願ひして來たが、いのは常に工女になることを嫌つてゐた關係上逃走したものであらうと

自轉車を破壞

前橋署へ御屆

前橋市小柳町五九山崎伊之吉は七日午後六時半ごろ市內萱町五絲檢査所前道路十字路に於いて自家所有の自轉車を「群五五六號（高崎）」と明記してある貨物自動車に車輪を大破されたが自動車は何のあいさつもしてゆかないと憤慨して八日朝前橋署に屆けて來た

年增美人家出

誘拐されたか

前橋市向町善吉長女鈴木いち（二四）は去る五日夜無斷家出したまゝいまだ音信もなく歸宅もしない同人は生來の美人である處から或は何者かの爲めに誘拐されたものでないかと善吉から八日朝前橋署に捜索願ひして來た

盗まれた愛

（四）

マーガレット・マクギル

根岸時雍　譯

「此處で止るわけは無いのですが。きつと雪の爲と思ひます、まだスポーケンまでは二十五哩以上あるでせう。どの位遲れるのか知ら」

男は相手に話すよりは、寧ろ自分自身に言ふやうに口走つた。然しマリイは座席から立上つてロジヤーの着物の袖を捉へた。その目は熱に燃えて、頰は昂奮に赤らんで居た。

「どうぞどの位遲れるのか確めて下さいまし。あなたはいまスポーケンとおつしやいましたわ。其處へ妾は行くのです、其處の病院へ妾どうしても今夜の中に行かれば[illegible]ならないのです。人一人死ぬか生きるかの問題なのです。どうしても行かなくてはならないのです。ぴあが死んでしまひます」

マリイは自分の用向きを知つて居る人に話すやうな調子でしやべり續けた。

ロッジヤーはパタンと窓をおろすと言つた。

「あなた其の方の名を言つてくれませんか。會ひに行く方の名を。私はその人を知つて居るかも知れません。其の病院が新設されるに就ては私が助力して居るのです」

「妾……妾ヘイロックのところへ行くんです。ジム。ヘイロック」

「ジム、ヘイロック？……私は知つて居るやうに思はれます」

ロジヤーは此の明るい灰色の目の女とジム、ヘイロックとの關係に想ひをめぐらした。

「お氣の毒ですね。……エエ……さまだ私はあなたの御名前を承はりませんでしたね。ハハア」

ロジヤーは雲を裂いて射出される陽の光を思はせるやうに突然笑つた。

「アイトンと申しますの。マリイレイトン」

「マリイ。女らしい名だ」

ロジヤーは軟かく口の中でその名を繰返した。

丁度其の時、戸があいて車掌が首を出した。

「今夜列車は此處で止まります。……此の先に故障がありまして修理が出來るまではどうしても明朝までかゝります。恐れ入りますが御下車の上街に宿をとられるのがおすゝめ致します」

と言ひ終ると再び闇の中へ消えて行つた。

「そんなことをして居られない。どうかしてスポーケンまで行かなくちや。どうしたつて。あなたどうにかして下さい。どうぞ」

マリイは我を忘れてロジヤーの腕にすがつて哀願した。ロジヤーにすがつて其の願ひが果されなかつた者はかつて無かつた。ロジヤーはつかつかと立上がつてマリイの腕を取りあげると、靜かにマリイの腕をとつて澁々と灯された汽車が後に吹き荒む闇の中に下りたつた。怒號する風は二人の間の話さへ奪つてすぎた。しかしやがて暗黒の中に一つの建物の姿が次第に形づけられて陽快な室から漏れる灯が目に映つた。マリイは自分等が旅館に來たのに氣がついた。

▲優等朝顔種子の配布　彼の信州下高井郡延德村黒崎幸四郎氏は朝顔名家として何人も能く知る處なるが今回送料實費として郵券拾五錢を送れば本縣同好者五百名を限り東京朝顔會に於て天位を占めたる秘藏の正七寸咲巨大輪を始め吹上車牡丹咲牡丹其他數千株の吹寄せ混合二百餘種入一袋を進呈し尙種類分けは十種類一組貳拾錢又二組參拾八錢三組五拾錢又夕顔種子は佛國産白大輪赤花涼州二種一組貳拾錢にて該花の大寫眞入冊子を添へ進呈するといふ

上毛案内

雇入

女給入用
料理の美味しい事日本一
前橋市八角道路萱町角
カフェーサロン

看護婦見習募集
學費給與通學せしむ
前橋市北曲輪町
大島産婆看護婦會
會長産婆　大島敬子
電話六五二番

高級外務員招聘
本社は全國醫師會を背景に募集平易希望者は履歴書送れ面會日通知す
前橋市曲輪町
日本醫師生命群馬栃木支部

●小店員募集
十五、六、七歳の者數名保證人有者委細面談又は手紙を差出されたし
前橋市横山町
麻屋呉服店
電話一五二〇番

七分五厘利付 群馬縣農工債券募集

一發行價格　額面百圓ニ付百圓證據金百圓ニ付貳圓
一債券總額　壹百萬圓（五拾圓、百圓、五百圓、千圓）ノ四種
一申込期間　四月十日ヨリ同月二十日迄
一拂込期間　五月十五日限リ
一償還方法　昭和三年迄据置爾後十箇年以內年二回抽籤償還
一申込所　當行、當行各代理店